



## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション	
				他社部品手配	取付キット類			注意事項	※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
					型番	主な付属品	希望小売価格（税込）		
H24/2~H27/1	DBA-KE5系 DBA-KEE系 LDA-KE2系	2D窓口付車	オーディオレス車 注2	注4	KK-T56DE <sup>Ⓞ</sup>	 注5	7,150円	注4,6	注7,8
			D.OPのナビ/ オーディオ付車 注3	注9	KJ-T24P <sup>Ⓟ</sup>	 注10	2,750円	注6,9,11 12,13	

(注2) 全車標準はオーディオレス（純正ブラケット非装着）です。

(注3) H25/10（一部改良）以降のディーラーオプションの純正ナビゲーションシステム付車は除きます（注12,13参照）。

(注4) 車種によってはブラケットを取付けるために必要なスピードナットが付いていない場合があります。この場合は、純正部品のスピードナット（GJ2164996）2個をご購入ください。

(注5) KK-T56DE<sup>Ⓞ</sup>にはブラケット、配線コネクタ（24P）、アンテナ変換コネクタ（GT）等が同梱されています。

(注6) 標準またはメーカーオプションのBOSEサウンドシステム付車（アンプ別体式）は取付不可。

(注7) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ（24P）までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-T202ST<sup>Ⓞ</sup>（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC<sup>Ⓟ</sup>（希望小売価格1,650円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912 II/RZ920-DC等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

(注8) H24/12（一部改良）以降車で純正部品のショートコード（KE02 V6 029）を使用していない車両の場合は、別途純正部品のショートコードを購入し、ショートコードを車両側オーディオ裏の12Pコネクタに接続する必要があります。

(注9) ディーラーオプションの純正ナビ/オーディオ付車で、ラジアンテナの接続にアンテナ変換コードを使用していない車両の場合は、ディーラーオプションの「アンテナ変換コード」（C900 V6 014）の購入が必要です。









(注10) KJ-T24P<sup>Ⓟ</sup>には配線コネクタ（24P）が同梱されています。

(注11) ディーラーオプションの純正ナビゲーションシステムまたはモニター付CDコンピシステム装着車の場合、車両のサイドモニター/バックガイドモニターの使用可否については未調査で不明です（サイドモニター/バックガイドモニターは全車標準装備で、オーディオレスの状態ではルームミラーの一部に映像が表示され、ディーラーオプションの純正ナビまたはモニター付CDコンピシステム装着時には、ナビまたはオーディオのモニターに表示場所が変更される仕様になっています）。


(注12) H25/10（一部改良）以降のディーラーオプションの純正7型ナビゲーションシステム付車（純正ナビゲーション用パネル・スイッチ付を使用）については未調査・未確認です……（純正ブラケットがオーディオレス車と同じ場合は、物理的には取付可と推測されます。但し、その場合の車両のサイドモニター/バックガイドモニターや、純正ナビゲーション用パネルのスイッチ類の使用可否などについては不明です）。

(注13) H25/10に追加設定されたディーラーオプションの純正8型ナビゲーション付車は、専用クラスター（窓口寸法が大）のため取付不可。

## 〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

## 〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRC								注記 B	ユニットタイプ						サテライト	
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1736S II	TS-C1730S II	TS-F1740S II	TS-C1630S II	TS-F1640S II	TS-F1040S II		TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510
5ドア ワゴン	ダッシュ (純正SP部)	①⑦			◎⑫				×										
	TWキット 使用	⑦⑧			□⑧	□⑧	□⑧												
	Fドア	②	×	×	×	×	×	×	×								○④	○④	
	インナー バッフル	⑥⑦	■	■	回	回	回	回											
	Rドア	③⑦	×	×		×	◆⑨	×											
キット 使用	⑦⑩	■	■		□⑪		□⑪												

注記

① ダッシュボード上左右の純正位置は、BOSEサウンドシステム付車の場合の8cmスピーカースペースです（4スピーカー付車の場合もグリル付で、8cmスピーカー部にはマスキングカバーが装着されています）。

② 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチ（4点止め）が変則で大きいため取付不可。

③ 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチ（3点止め）が大きいスピーカーです。

④ トノカバーがハッチと連動して全開する際にスピーカーに当たらないように、リアピラー部トリムの方寄り取付可（なお、TS-STH1100は後方寄りに取付けるとスピーカーがハッチ自体にも当たります）。

⑥ インナーバッフルUD-K5212（希望小売価格7,150円、税込、2個1組）使用可。

⑦ 4スピーカー付車の場合に可（BOSEサウンドシステム付車は除きます）。

⑧ TS-C1730S II・F1740S II・C1630S II・F1640S IIに同梱のツイーターは、別売のツイーター取付キットUD-K211（希望小売価格2,750円、税込、2個1組）を使用して、ダッシュボード上のBOSEサウンドシステム付車の場合の8cmスピーカースペースに取付けが可能です（マスキングカバーを外して取付けます）。但し、取付用ホルダーのネジ穴ピッチが車両側の穴ピッチに少し届かないため、別途平座金を用意する必要があります。なお、ホルダーの取付けにはマスキングカバーを取付けていたネジを使用します。

⑨ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。

⑩ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用可。

⑪ 車両配線との接続は、スピーカーに付属の変換コネクタが合わないため配線加工が必要です。

⑫ TS-C1736S IIに同梱のツイーターは、ダッシュボード上のBOSEサウンドシステム付車の場合の8cmスピーカースペースに取付けが可能です（また、このスペースにはチューンアップツイーター TS-T736 IIも取付可能です）。なお、マスキングカバーを外して取付けます。

## 〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	■	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	■	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

## 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。